第3回Al Agent Hackathon with Google Cloud参加規約

本ハッカソン(以下「本ハッカソン」といいます)は、クラスメソッド株式会社(以下「主催者」といいます)が、株式会社ボイスリサーチ(以下「スポンサー」といいます)の協力を得て日本国内で実施するイベントです。参加者は、以下の規約(以下「本規約」といいます)に同意した上で、本ハッカソンに参加するものとします。

第1条 目的および適用範囲

- 1. 本規約は、参加者が本ハッカソンに参加する際の権利義務および主催者・スポンサーの責任を明確化することを目的とします。
- 2. 本ハッカソンの参加登録をもって、本規約に同意したものとみなされます。

第2条 ハッカソンのスケジュール

- 1. 登録および提出期間:2025年8月5日~2025年9月24日(*1)
- 2. 1次審査期間: 2025年9月25日~2025年10月1日
- 3. 2次審查期間: 2025年10月2日~2025年10月7日
- 4. 受賞者並びに候補者通知:2025年10月8日
- 5. 受賞者発表並びに最終審査: 2025年10月31日 AI Agent Summit内で実施
- *1:9月23日(火)までに本ページの申し込みフォームからご参加登録を頂いた上で、9月24日(水)までのプロジェクトの提出をもって、正式なご参加となります。必要情報をご記入の上で、期日までのご登録とご提出をお願いいたします。

第3条 参加資格

- 1. 本ハッカソンは、日本国内に居住する18歳以上の個人または個人により構成されるチーム(以下「参加者」)に限ります。なお、チームとして参加する場合、チームメンバー全員が連帯して、本規約上の義務を負うものとします。2. 以下の方は参加できません。
 - 政府機関の職員
 - 企業の意向によって当該企業の代表として選出された個人
 - スポンサーおよび主催者の従業員、その関係者および家族
 - 本ハッカソンの企画、運営に直接関与する者
- その他、主催者が不適切と判断した者

第4条 参加方法

- 1. 参加者は主催者指定のウェブサイトにて登録し、必要情報を提出することで参加が確定します。
- 2. 参加者は、登録後、指定された開発ツールを利用し、プロジェクトを制作・提出します。提出物は 以下の条件を満たさなければなりません。
 - 指定のGoogle Cloud AI製品およびアプリケーション関連製品を用いること
 - 開発者が自己の権利で使用できるツールを使用すること
 - 日本語で記載すること

第5条 提出物の要件

- 提出物は、参加者が独自に制作したものであり、第三者の権利を侵害しないものとします。
- 2. 提出物には、以下の資料を含むものとします。
 - プロジェクトコード
 - 機能を説明するテキストおよびシステム構成図
 - デモンストレーションビデオ
- 3. 提出物に第三者の知的財産を使用している場合、参加者は、提出物として本規約記載の条件で 使用できるようにライセンス処理を行う必要があります。
- 4. 参加者は、オープンソースソフトウェアを使用する場合、そのライセンス条件を遵守し、提出物においてライセンス情報を明記するものとします。

第6条 知的財産権

- 1. 提出物の著作権および知的財産権は、参加者に帰属します。
- 2. 参加者は、主催者およびスポンサーに対し、本ハッカソンの審査・評価・プロモーション目的に限り、提出物を無償で使用する権利を付与します。なお、使用の範囲には、提出物のスクリーンショット、ビデオクリップおよびアニメーションの利用が含まれます。

3. スポンサーおよび主催者は、提出物を広報・宣伝目的で使用する場合、参加者に追加の対価を 支払う必要がないものとします。

第7条 審査基準

- 1. 審査は、以下の基準に基づき行います。アイデアの質
 - 問題の明確さと解決策の有効性
 - アイデアの実現
- 2. 審査は主催者およびスポンサーが選任する審査員により実施され、その結果は最終的なものと Lます。
- 3. 審査過程および審査員の評価内容は、主催者およびスポンサーの判断で公開しないことができるものとし、参加者は審査結果について異議を申し立てることはできません。

第8条 賞品

- 1. 賞品は以下の通りです。
 - 賞金総額は175万円とします。
 - 最優秀賞:500,000円×1枠
 - 優秀賞:250,000円×5枠
- 賞品の内容および提供方法は、主催者の判断により変更される場合があります。
- 3. 賞品に関わる税務申告および納税は、受賞者自身の責任で行うものとします。

第9条 個人情報の取り扱い

- 1. 参加者は、主催者、スポンサーおよびグーグル・クラウド・ジャパン合同会社が、参加者が主催者に提供した参加者の個人情報を、本ハッカソンの運営・広報のために使用することに同意するものとします。
- 2. 参加者の個人情報の取り扱いについては、主催者、スポンサーおよびグーグル・クラウド・ジャパン合同会社のプライバシーポリシーに基づき管理されます。
- 3. 参加者は、主催者、スポンサーおよびグーグル・クラウド・ジャパン合同会社が広報・宣伝目的で、参加者の氏名や写真を利用することに同意するものとします。

第10条 参加者の責任および義務

- 1. 参加者は、本ハッカソンの活動中に日本の法令を遵守し、他の参加者や第三者の権利を侵害しないよう行動する義務を負います。
- 2. 参加者は、提出物が独自の製作物であり、本ハッカソンに提出物を提出する権利を持ち、主催者 およびスポンサーが本規約に定める方法で提出物を使用するライセンスを付与する権利を有す ることを保証します。
- 3. 参加者は、提出物が第三者の知的財産権を侵害したことにより、主催者またはスポンサーに損害が生じた場合、その一切の損害(弁護士費用を含む)を賠償するものとします。
- 4. 参加者が本規約に違反した場合、主催者は当該参加者を失格とする権利を有します。

第11条 免責事項

- 1. 主催者およびスポンサーは、ハッカソンの実施に際し、参加者に生じた損害について一切の責任を負いません。ただし、主催者またはスポンサーに重過失または故意がある場合はこの限りではありません。
- 2. ハッカソン参加中のトラブルや事故に関しても、参加者の責任と費用で解決するものとし、主催者 およびスポンサーはこれに関与しないものとします。
- 3. 主催者およびスポンサーは、提供するAPIやクラウドサービス等の技術的サポートについて、その継続性や品質を保証するものではありません。技術的な問題により参加者に不利益が生じた場合でも、主催者およびスポンサーは責任を負いません。

第12条 本ハッカソンの変更・中止

- 1. 主催者およびスポンサーは、やむを得ない事情が生じた場合、本ハッカソンの内容やスケジュールを変更または中止する権利を有します。
- 2. 変更・中止により参加者に損害が発生した場合、主催者およびスポンサーはその責任を負わないものとします。

第13条 紛争解決

本規約に関する紛争が生じた場合、日本法を準拠法とし、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

第14条 規約の変更

主催者は、本ハッカソンの運営上必要がある場合、参加者に事前に通知することなく、本規約を変更できるものとします。変更後も参加者が本ハッカソンに参加し続ける場合、参加者は、当該変更に同意したものとみなします。

以上